

春期講座のご案内

二日間で、受講者に現代言語学の主要な研究領域やアプローチを紹介し、魅力ある言語学の世界へ誘うことを目的としています。2026年度理論言語学講座の担当講師による講義で編成していますので、理論言語学講座を検討中の方はこの講座を受講することをお勧めしています。詳細は研究所ホームページをご覧ください。

課　目（講師）	
（1日目） 4月11日（土）	1限　　日本語文法理論 動詞基本形は何を表すのか（川村大）
	調音音声学（中川裕）
	2限　　社会言語学への招待（嶋田珠巳）
	認知言語学 構文と談話（大堀壽夫）
	3限　　実験音声学（田嶋圭一）
	意味論（酒井智宏）
（2日目） 4月12日（日）	4限　　言語哲学（峯島宏次）
	生成文法Ⅱ 生成文法理論における記述と分析（平岩健）
	1限　　英語史入門（堀田隆一）
	生成文法Ⅲ 理論の背景となる考え方（岸本秀樹）
	2限　　認知言語学 'copula' としての「ナル」とその周辺（池上嘉彦）
	語用論 なぜ失言や誤解をしてしまうのか（松井智子）
	3限　　言語類型論 日本語は珍しい言語か？（長屋尚典）
	日本語文法理論 少し変な文の意味を理解する（天野みどり）
	4限　　心理言語学 はじめての言語獲得研究（杉崎鉱司）
	形態論・語形成論 英語語形成の世界（長野明子）

- ・1限（10:00～11:20）
- ・2限（11:40～13:00）
- ・3限（14:00～15:20）
- ・4限（15:40～17:00）